

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	教育文化サービス提供事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛		
交付金事業実施場所	六ヶ所村内一円			
交付金事業の概要	村内教育文化施設(給食センター、泊地区ふれあいセンター、郷土館、図書館)職員12名分の人件費(給料、期末手当、寒冷地手当)			
総事業費(円)	44,268,533	交付金充当額(円)	27,500,000	
		うち文部科学省分 うち経済産業省分	27,500,000	
交付金事業の成果目標	<p>六ヶ所村では、第四次総合振興計画における施策の大綱の一つに「未来を支える人と文化を育てる」として、教育環境の充実、生涯学習の振興及び地域文化の創造を掲げ、学校給食センター、泊地区ふれあいセンター、郷土館及び村民図書館において、教育文化サービス提供事業を展開しているところです。</p> <p>これらの施設において教育文化サービス提供事業を安定的かつ継続的に実施していくには、当事業の維持に必要な人員の配置や専門職の確保・配置が必須となります。しかしながら、社会経済情勢の変化により、行政ニーズは多様化しているところであり、職員一人ひとりの業務量が増加している中で、人員の適正配置は年々困難となっているところであり、また、限られた人件費の中で職員の確保を行う必要があります。</p> <p>そのため、本交付金を活用することにより、これらの施設に必要な人員配置及び専門職の確保・配置が可能となり、当該事業を安定的かつ継続的に実施していくことが可能となるものです。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>本事業においては、村民に対して安定的かつ継続的にサービスを提供するべく、各施設運営における管理職等4名、主査1名及び有資格者6名(司書4名、栄養士1名、学芸員1名)の人件費に交付金を充当し、平成28年度においても教育文化サービス提供事業を安定的かつ継続的に供給するため人事配置及び確保に努めて参ります。</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>本交付金の活用により、平成28年度の4～3月の12ヶ月間において継続的に各施設12名の人員の配置及び確保することができ、様々なサービスを提供することができました。今後も引き続き、安定的かつ継続的なサービスを提供できるよう体制整備を行っていき、教育文化サービス提供事業のより一層の充実を図っていく予定です。</p>			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	教育文化施設職員12名分人件費	雇用	—	44,268,533
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特になし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			平成33年度	

(備考)

- (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果目標の欄は、電源用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。
- (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
- (7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。